

占冠村にお住いの皆さまへ！

# 命のボタン事業のお知らせ



## 『命のボタン』とは？

ひとり暮らしの高齢者や障がい者の方などが急病で倒れた際、かけつけた救急隊員が素早く対応できるよう、かかりつけの病院やいつも飲んでいる薬などを記載した情報用紙を保管する容器のことです。

## マイナ保険証だけでもよいのでは？

マイナ保険証がある場合、救急隊員が専用のカードリーダーで読み取り、過去の受診歴や薬剤情報などの医療情報を閲覧し、搬送先医療機関の選定や処置などに活用されます。しかし、まだ対応できていない救急車・医療機関もあります。通信やシステムなど何かしらの障害でデジタル情報に頼れない時もあります。マイナ保険証があればよいのでは？と思われるかもしれませんが、しばらくの間は「マイナ保険証+命のボタン（紙の情報）」の併用をお勧めします。

## 申込できる人はどんな人？

占冠村にお住いの次の方です。

①原則 65 歳以上の高齢者のいる世帯

②体が不自由な方のいる世帯

※上記以外の方でも、不安がある方はご相談ください！



～裏面にも大切なお知らせがあります～

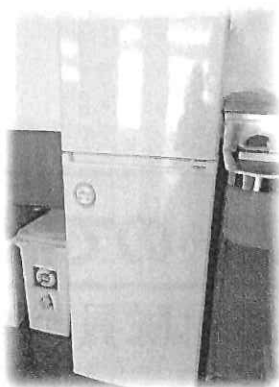
## 申込方法は？

配布を希望される方は、占冠村社会福祉協議会にご連絡ください。担当者が伺って配布いたします。

※役場（福祉子育て支援課）、トマム・占冠診療所が協力機関となっていますので、そちらの方でも申込を受けることができます。

## 使用方法

情報用紙に必要な事項（家族の連絡先や医療情報など）を記入して、命のボタンに入れます。それを冷蔵庫に保管し、万が一の救急時に備えます。



## 情報用紙の書き換えも重要！

すでに「命のボタン」を持っている方の中で、容器の破損や紛失、緊急連絡先や飲んでいる薬・かかりつけ病院の変更などがあった場合には、「命のボタン」情報用紙の書き換えをおすすめします。

申込同様に占冠村社会福祉協議会までご連絡をいただければ、担当がご自宅に伺い、情報用紙の書き換えのお手伝いをさせていただきます。

～問い合わせ先～

占冠村社会福祉協議会 ☎56-2700 担当：相川